

「行動人」ウェブサイトで4万人紹介

「行動人」とは、秋田県の生涯学習が目指す人間像で、「学んだことを行動に結び付け、社会に貢献している人（読み聞かせボランティア、史跡ガイド、地域の伝統文化の継承者等）」のことです。

これまでウェブサイトで紹介した「行動人」が4万人を超えました。このウェブサイトでは、行動人に光を当て紹介することで、秋田の元気を見えるようにしています。



【羽後町 金一治さん】

地区コミュニティ推進委員会を発足し、地域活性化活動に取り組んでいます。



【秋田市 吉田理紗さん】

地域づくりに関わるボランティア活動やNPO活動をサポートしています。



【湯沢市 藤原隆平さん】

傾聴のための研修を積み、ボランティアで相手の話に耳を傾けています。



【八峰町 板谷大樹さん】

まちを元気にしようと若いパワーで、まちおこし・まちづくりに取り組んでいます。

行動人交流会で情報交換しました！

県生涯学習奨励員協議会活動発表研究会（兼）行動人実践交流会を開催

平成26年11月20日（木） 県生涯学習センター

県内の生涯学習奨励員約150名が集い、午前中は、三種町、潟上市、仙北市の奨励員協議会から、『みんな元気な行動人』というテーマで活動発表がありました。

午後は、グループに分かれ日頃の実践活動を紹介し合いました。奨励員は、地域で一人一人が活発に活動している「行動人」なので、交流会では、発言が止むことなく、有意義な会になりました。それぞれの課題や成果などを他地域に紹介し合ったことで、今後の活動の参考にしたり、新たな取組につなげるヒントが得られたりしたのではないのでしょうか。



【行動人実践交流会の様子】

県生涯学習・社会教育研究大会（兼）行動人交流集會を開催

平成26年12月17日（水） 県生涯学習センター

県内の生涯学習・社会教育関係者及び行動人約200名が集い、午前中は、岩手大学教育学部長新妻二男氏の基調講演がありました。

午後は、『学びと行動の成果を協働に結び付け、地域や社会の発展につなげる方策を探る』というテーマで、事例研究会を行いました。羽後町堀回コミュニティ推進委員会、由利本荘市西目公民館、八峰町のまちおこしNPO「オモシエナ」の取組についての発表の後、会場の行動人から発表者への質問や各自の実践紹介があり、行動の輪を広げるきっかけとなりました。



【行動人活動紹介パネル展示の様子】

平成26年度 文部科学大臣表彰

今年度、様々な分野で文部科学大臣表彰を受賞された個人・団体をご紹介します。

【子どもの読書活動優秀実践図書館・団体】 表彰式：4月23日

・羽後町立図書館（羽後町）

学校への資料の貸出やボランティアの紹介、学校図書室支援員の派遣、「子ども司書」の養成、図書委員会の活動サポートを行っています。また、地域のコミュニティFMと連携して子ども読書活動の啓発に努めています。

・来間の会（大館市）

読み聞かせの場を、地域の図書館、シルバーエリア、ショッピングモールや書店だけでなく、全県域に広がっています。また、読み聞かせに、わらべ唄、おもちゃ作りを加えた創造的なおはなし会を開催するなど、常に新しい活動を創り出しています。

【視聴覚教育・情報教育功労者】 表彰式：9月12日

・菊地 一仁 氏（秋田市）

情報教育に関するソフトウェアの開発と、授業で使うソフトウェアの作り方の指導において、学校間の共有を図りました。また、パソコン通信により教育情報を発信し、地域に開かれた情報教育の推進に尽力するなど、視聴覚教育の発展・振興に貢献しました。

【地域文化功労者】 表彰式：11月6日

・渡邊 豊治 氏（秋田市）

長年にわたり謡曲の研鑽に努め、本県謡曲界の第一人者として活躍するとともに、秋田県喜多流謡曲連盟会長・顧問等を務め、能楽振興に貢献しています。

・井上 正鉄 氏（秋田市）

長年にわたり、秋田県文化財保護審議会委員等を務め、文化財保護行政の推進に関わり、主に、天然記念物（植物）の保護指導を推進しました。

【優良PTA】 表彰式：11月19日

・下岩川小学校PTA（三種町）

現代的課題に対応した親子学習会や保護者の学習活動の他、餅つきや各種農業体験等の校外活動が充実しています。PTA行事に会員・祖父母・地域住民が一体となり参画しています。

・鳥海中学校PTA（由利本荘市）

隣接する小学校PTAとの連携による講演会の開催や、山岳会や地元ガイドの協力による親子体験活動など、諸活動において関係機関や団体等との地域ぐるみの連携・協力が目立ちます。

・こまどり幼稚園保護者会（秋田市）

保護者会の意見を反映した園行事の開催や、職員も含めた「一人一役」の事業運営、クラス毎のランチ会による会員相互の情報共有など、組織づくりとその運営に工夫が見られます。

【社会教育功労者】 表彰式：12月5日

・佐々木 宮廣 氏（大仙市）

長年にわたり大仙市神岡地域生涯学習奨励員として、社会教育活動に携わるとともに、県生涯学習奨励員協議会監事、理事、副会長等を歴任し、生涯学習の推進に貢献しています。

・戸部 尚武 氏（湯沢市）

長年にわたり子ども会活動の活性化に寄与し、秋田県子ども会育成連合会監事、常任委員、副会長を歴任し、組織の強化と青少年の健全育成に尽力しています。

【優れた「地域による学校支援活動」推進】 表彰式：12月8日

・太田南小学校コラボ・スクール（大仙市）

地域住民による推進委員会での協議をもとに、地区内の学校や家庭、地域、関係機関等と幅広く連携・協働しながら、教科やバリアフリー体験、食育授業等において、地域ぐるみの教育支援活動を行っています。

・大潟村きらきら塾（大潟村）

生涯学習グループ、ボランティア団体及び教育委員会関係者が実行委員会を組織し、土曜日や長期休業中に、幼児から中学生までを対象にした登山、炭焼き体験、陶芸教室、人形劇などを実施しています。公民館や地域住民の連携・サポートもしっかりしています。

・平元小学校学校支援地域本部（鹿角市）

地域住民がコーディネーターになり、ボランティアによる定期的な読み聞かせや環境整備などの支援活動を展開しています。学校が農家の協力を得て、りんごの栽培から加工、販売までを行う「アップル活動」を実施するなど、学校と地域との連携・協力体制ができています。